



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no.37

仙北地域の高梨地区で金型設計・製作や金属プレス加工を行っているのが、東京端一株式会社（氏神裕一代表取締役社長）です。

同社は、1952（昭和27）年に創業し、1968（昭和43）年に旧仙北町に誘致企業として秋田事業所を設立。その後、秋田事業所に本社機能を移転させ、1994（平成6）年には中国広東省に工場を設立させるなど、安定的に事業を拡大してきました。

創業当時から電子部品の製造を手がけ、顧客のニーズに的確に対応できるよう、ものづくりの心臓部である金型を設計から製造まで100%社内で完結。また社内開発ロボットによる24



一歩先を見つめる電子部品

東京端一株式会社[仙北]

製造品目／精密電子部品

従業員数／90人

※今回の案内人は

代表取締役社長の氏神裕一さん

時間一貫生産ラインで、生産性の向上およびコストの削減に成功しました。現在1000種類以上の製品の受け付け、200社以上の取引先があります。

その製品は、多くの人が利用しているスマホや自動車に組み込まれる精密電子部品です。近年は水素・電気自動車にも使われる新分野の部品製造に力を入れ、時代の先を見据えた事業展開をしています。

製品の最適品質、最適コストを常に試行錯誤している同社。若手、女性社員が活躍できる職場環境にも力を入れることで、その理念は確かなものづくりにつながっています。